

平成27年度 ニシン漁獲物調査速報(9)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

2月20日に石狩湾漁協厚田地区で出荷された漁獲物の測定調査を実施しましたので結果を報告します。石狩湾漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲(表1)

調査時点(午前中)では荷受けの最中であったことから全体の漁獲量は不明ですが、全体的には今前半と比べるとだいぶ小型化したものの依然として大型魚も混じりつつ各船大漁の盛況でした。石狩方面も19-20日と相当量の漁獲があった模様です。

2. メスの完熟率(表1)

この日測定した標本は雌、雄はほぼ完熟状態で、雄の一部に放精後の個体がありました。なおこの日、厚田前浜の底水温(5m)は2℃台前半まで低下してはいましたが、塩分も2.6%であったことから石狩川の出水によるものと思われます。

3. 年齢別尾叉長組成(図1)

今回の標本船では28cmにモードのある4年魚が全体の57%を占め、次いで5年魚が多い状況でした。この船では2.1~2.2寸目網での操業と思われるが、依然30cm以上の大型魚狙いで3分目以上を用いている船も多いようです。しかし全体的には序盤を賑わした大型魚はかなり減少し、今シーズンもっとも来遊尾数が多いと見込まれる4年魚主体の分布に移っているようです。上記のとおり産卵環境が整わないためなのか、例年なら2月初めには産卵を終え姿を消す高齢・大型魚が残り、そこに中豊度の2011年級、高豊度の2012年級(4年魚)が”上乘せ”されたことで今半月ば以降は異様な程の高密度分布になっているようです。

銘柄	メス込	オス特大	オス大	合計
漁獲重量(標本船分のみ)	168.00	105.00	125.00	398.0
漁獲尾数	576	315	504	1,395
測定尾数	28	16	21	65
測定尾数(精密)	28	16	21	65
平均尾叉長(mm)	291	305	285	292.1
平均体重(g)	292	333	248	285.3
雌の比率	0.96	0.00	0.00	—
完熟率*	1.00	—	—	—

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの比率

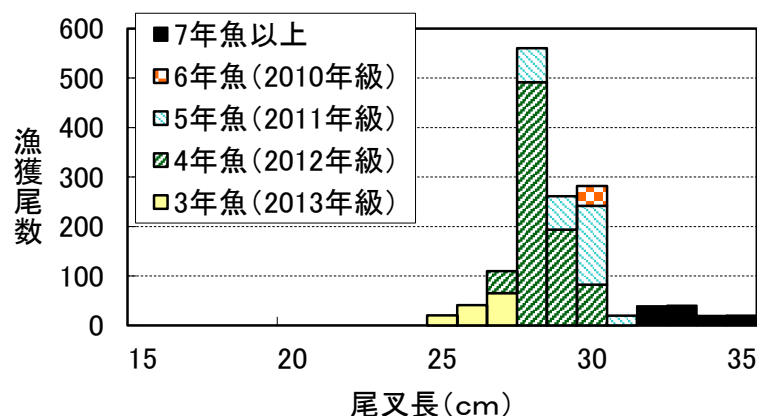


図1 2016年2月20日厚田地区 年齢別尾叉長組成
(標本船分のみ)